

国交省下水道部と意見交換

管路診断コンサル協

管路診断コンサルタン

ト協会は2月20日、都内で「国土交通省への管路協活動説明会」を開催。国交省下水道部下水道事

業課から松原誠課長、吉澤正宏事業マネジメント推進室長が参加し、情報提供ならびに意見交換が実施された。

冒頭あいさつで同協会の山崎義広会長は「管路施設に特化した専門技術者集団として、円滑なストックマネジメントの実践に貢献するために当協会が取り組んでいる内容を理解してもらうとともに、情報交流を含めた有意義な会にしたい」と期待を込めた。

同協会は、今年度の主な協会活動の説明に加え、「アセットマネジメントの最適化」と題した新中期ビジョン2020について、▽会員サービスの向上▽会員会社の技術力の研さんと向上▽会員以外の団体との連携・協力・協賛——などのポイントについて紹介。

続いて、吉澤室長が「下水道事業の強靱化と持続性向上」と題した令和2年度予算に係る内容等を説明した。